

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
408	児童福祉一般経費	会計	01	一般会計	
基本施策	8	子どもを産み育てやすい環境をつくる	款	03	民生費
			項	04	児童福祉費
担当部課名		健康福祉部 少子化対策課	目	01	児童福祉総務費
作成者氏名	榎田 ちえみ	連絡先	22-9658	細目	101
				細々目	01
					児童福祉一般経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)				
①病気の回復期にある児童及びその保護者 ②保育可能で日々通所できる心身に発達の遅れ又は障害を持つ乳幼児		①児童を一時的に預かることで保護者の子育てと就労の両立する環境を整える。 ②療育保育を行い、その発達の促進と障害の軽減を図り、社会生活への円滑な参加を目指す。				
本年度内容	①上野総合市民病院内にある「病児保育室・くまさんルーム」の業務を伊賀市社会福祉協議会へ運営を委託し、病後回復期にある乳幼児の保育を実施した。 ②伊賀市中心身障害児療育保育施設「かしのみ園」において障害児の機能訓練等を行い、障害児保育の向上に努めた。(伊賀市社会事業協会へ運営委託した)					
平成	年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	び管理に関する条例・伊賀市中心身障害児療育保育施設

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)	事業費(B)	9,280	9,000	9,000
	委託料	9,274	9,000	9,000
	報酬・共済費			
	その他	6		
合計(A+B)		10,000	9,720	9,720
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国庫支出金	2,100	2,100	2,100
	地方債			
	受益者負担			
一般財源	7,900	7,620	7,620	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
病児保育利用延人数	人	109	150	150			
心身障害児療育保育利用延人数	人	15	17	17			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
病児保育利用者数	利用者数が増えることにより保護者の支援となる。	人	109 目標 ()	150	150
心身障害児療育保育利用人数	利用者数が増えることにより保護者の支援となる。	人	15 目標 ()	17	17

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

①病児保育については、初年度(平成13年度)から4年間は利用実績が少なかったが、平成17年度は急増しました。 ②障害児保育について軽度の発達障害児の受け入れを各保育所(園)でも実施しているが、重度障害児の受け入れについては専門的な療育保育が必要なため設備等の改善を図り今後も障害児保育の向上に努めたい。
--

評価	必要性	4	病後児保育や障害児保育を行い、育児不安の解消に努めます。	総合評価
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	4		
				A